

しもたかせこ

みとよしりつしもたかせしょうがっこう

## 下高瀬子どもすこやかボランティア・三豊市立下高瀬小学校

## ～食への感謝と環境を守る心を育む～



田植え



水車体験



アイガモ放鳥

## 経緯

- 29年前、初代代表が休耕田を活用して子どもたちに農業を体験させたいと考えた。
- 下高瀬小学校の職員と思いが一致し、平成6年に「下高瀬子どもすこやかファーム」活動を開始。
- 賛同者を募って、地域ボランティアとして児童の米作り体験を継続的に支援することになった。

## 取組内容

- 昔ながらの水車・田植定規・脱穀機等を使った農業体験。
- アイガモ農法で環境にやさしいお米を有機栽培。
- 地域のよろず市で、ポスターなどで活動を紹介しながら栽培したお米を販売。
- 収穫したお米で郷土料理づくりやもちつきなどを行う「感謝のつどい」を開催。

## 活動の効果

- 子どもたちは米作り体験を通して、作物を育てる仕事の大変さ、昔の人の知恵や工夫、命と食のつながり、感謝する心など多くのことを学んでいる。地産地消などSDGsの観点からも意義深い。
- 活動は今年で30年目となり、地域と学校をつなぐボランティアの具体的な姿として重要な役割を果たしている。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

子どもたちにとっては、素足で入った水田の土の感触、アイガモの温かさや鼓動、稲刈りの匂い、お米が売れた達成感などが忘れられない思い出となっている。米づくりを通して、生産者への感謝や自然環境を守る心などを育むことが、これからの時代を切り開く子どもたちの生きる力の素地を形成している。

## 住所・電話番号・SNS等

三豊市三野町下高瀬760-1 Tel:0875-72-5401

しょうどしまひあたり さといぎすえ

## 小豆島陽当の里伊喜末

～農業の大切さや地元への愛着心を伝えたい～



100%小豆島産ビールの完成



芋づるの塔



二条大麦の収穫

## 経緯

- 瀬戸内海を望む風光明媚な地区だが、過疎化・高齢化が進み、数年前から荒廃地が目立つようになってきていた。
- 危機感を抱いた有志が農業振興と明るく元気な農村づくりを目指して活動を始め、平成29年度に当団体を立ち上げた。

## 取組内容

- ビール醸造所「まめまめビール」と協力して100%小豆島産のクラフトビールを誕生させる「二条大麦プロジェクト」を実施。
- サツマイモのつる挿しやタマネギの収穫など、子どもたちの農業体験を実施。
- 年に一度産直市を開催して地域の農産物や加工品を販売。

## 活動の効果

- オリーブ栽培生産業者を誘致し、耕作放棄地約2haを復活させた。最近ではバジルソース加工用にバジル栽培にも力を入れている。
- ビールの原材料となる大麦とホップを栽培し、100%小豆島産のビールが完成した。
- 子どもたちが収穫したサツマイモのつるで地域の風物詩「芋づるの塔」を作ったり、タマネギを給食に使ったりすることで、文化の継承や食育にも貢献している。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

グリーン・ツーリズムや学校と連携した食育にも積極的に取り組みたい。さらに、オリーブ栽培を推進して耕作放棄地の解消と景観保全に努め、みんなが誇れる地域を目指していきたい。

## 住所・電話番号・SNS等

小豆郡土庄町伊喜末116-3

しょうどしまちょうなかやまたなだきょうぎかい

## 小豆島町中山棚田協議会

～先人の汗の結晶を未来へ継ぐ「中山千枚田」～



棚田アカデミー 荒代掻き



伝統行事 中山農村歌舞伎

### 経緯

- 中山千枚田では耕作者の高齢化と担い手不足が進んで、3割が耕作放棄地になっていた。
- 将来を危惧した地区住民が、文化や伝統の源である棚田を守るために当協議会を設立して様々な保全活動に取り組んでいる。

### 取組内容

- 担い手育成につなげるため島内の非農家を対象に棚田アカデミーを開始。
- 香川大学等による農業体験プログラムや小・中学校の郊外学習の受け入れ。
- 地元の酒造会社と連携して酒米の耕作に挑戦し、小豆島の地酒として販売。
- 棚田米と棚田米を使用したアイスをふるさと納税の返礼品にして全国にPR。

### 活動の効果

- 地元住民が改めて棚田の魅力に気づき、棚田の文化を守る意識が高まった。
- 大学との連携等により、大学生と共に活動することで活気をもらっている。
- 泥んこ遊びや耕作体験は子どもたちが千枚田に興味や関心を持つきっかけになっている。
- 酒米づくり等を実施することにより休耕田の減少につながった。

### 応募団体からのアピール・メッセージ

中山千枚田は「つなぐ棚田遺産」にも選ばれている貴重な棚田です。先代から受け継いできた棚田を守っていく仕組み・体制づくりを目指していきます。ぜひ、お立ち寄りください。

### 住所・電話番号・SNS等

小豆郡小豆島町片城甲44番地95 Tel:0879-82-7026

## 丸岡生き生きクラブ

～豊かな自然環境を農業者、非農業者の協力の下守っていきたい～



景観コスモス



水路修復工事

## 経緯

- 農地・水・環境保全活動に取り組むため、丸岡営農組合が中心となって結成。
- 丸岡集落の豊かな自然環境を守っていこうと、農業者以外の住民も一体となって活動している。

## 取組内容

- 4月 用水路清掃
- 5月 ため池堰堤草刈り
- 6月 用水路清掃
- 7月 ため池堰堤草刈り  
コスモス播種地草刈り  
ジャンボタニシ駆除
- 8月 コスモス地耕起、播種
- 9月 地域一帯の草刈り
- 11月 コスモス観賞会
- 12月 ため池堰堤草刈り

## 活動の効果

- 農業者以外にも様々な立場の住民と一緒に活動することで、丸岡集落の豊かな自然環境が守られている。
- 清掃や草刈りなどの活動に若い人の参加者が増えた。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

役員や構成員の高齢化が急速に進み組織運営が非常に難しくなっている。活動内容を再点検して、何とか工夫を凝らして活動に取り組みたい。

## 住所・電話番号・SNS等

木田郡三木町氷上5264-4

## ～地域交流型シェアハウス十川邸～



大相集落の景観



地域交流型シェアハウス十川邸

## 経緯

- 綾上地区は人口減少や高齢化が深刻な問題になっていた。
- 地域課題の掘り起こしと解決策を探るため、町と地域住民の協力を得ながら様々な地域活性化の活動に取り組むことになった。

## 取組内容

- 地区の景観整備や保全などの自治会活動。
- 空き家だった古民家を活用し、地域交流型シェアハウス十川邸として整備して、お試し移住交流をスタート。
- 休耕田を活用して作物を栽培。
- サツマイモ収穫などの交流イベントを実施。

## 活動の効果

- 地域に入って住民とともに活動する中で、「若い人に来てほしい」「後継者がいない」といった切実な思いを受けとめ、移住や定住を呼びかける前にまず地域のことを知ってもらおうと、綾川町の魅力に触れられる交流拠点を整備した。
- 今年度から十川邸に1～2週間滞在して地域住民と農作業などを体験できるお試し移住交流をスタート。移住を見据えて地域をより深く知ってもらえるようになった。

## 応募者からのアピール・メッセージ

大相集落は美しい棚田の景観や、自治会交流が継続されている地域です。しかし会員の高齢化に伴いこれらの活動も、これからの10年間で大きく変わると思います。この地域にまずは来ていただき、地域交流を継続しながら、持続ある地域の方向性を考え、ともに関わっていきたいと思います。

## 住所・電話番号・SNS等

綾歌郡綾川町畑田1664-13

## 苗田東環境保全の会

～住民活動で苗田東の伝統と故郷愛を将来へ～



住民が協力して清掃・ポスター設置



獅子舞の継承

## 経緯

- 農業中心の地域づくりをしていたが、世代交代や少子化が進んで住民同士の交流が希薄になり、伝統行事の継承も難しい状況になっていた。
- 地区の将来を担う子供たちと一緒に環境保全活動を行うことで、以前のような交流が盛んな地域づくりに取り組むことにした。

## 取組内容

- 子供会と連携して道路沿いに投げ捨てられた空き缶等のゴミ拾いを実施。
- 地域の景観を守るために防草シートを設置。
- 子供たちが環境保全や事故防止、苗田東のPRなどのポスターを作成。防水加工してゴミの投げ捨てが多い幹線道路沿いや危険な場所などに設置。

## 活動の効果

- 子供を中心とした活動に大人も一緒に参加することで、地区住民の交流が深まって地元を良くしようとする意識が高まった。
- 子供達が進んで獅子舞に参加するようになり、地区の重要な伝統文化の継承につながっている。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

誰もがアイデアを提案しやすい環境を作り、若い世代を中心に自主性を重視した活動を行って地区を発展させていきたい。

## 住所・電話番号・SNS等

仲多度郡琴平町苗田225 Tel:0877-73-3771

奨励賞

かがわだいがく <sup>らぼ</sup>  
香川大学たどつまちLabo

～竹あかりで多度津を盛り上げたい！～



桜川でのイベント



使用する竹の伐採



竹あかりの展示

## 経緯

- 令和3年に設立した香川大学の学生プロジェクト。
- 多度津町指定有形文化財及び日本遺産である「旧合田家住宅」の清掃活動に参加。
- 明治～昭和の色を残すまちの姿に魅せられ、その魅力を伝えるために活動を開始。当時の繁栄を語る古い屋敷が立ち並ぶ「本通り」の「重要伝統的建造物群保存地区」選定を目指す活動に協力。

## 取組内容

- 地域の未利用資源である放置竹林の竹を伐採し、竹あかり作りのワークショップを開催。
- 多度津町のシンボル「桜川」の遊歩道沿いに竹あかりを展示して、まちを活性化するイベント「竹あかり～たどつの灯～」の企画・運営。
- 「第4土曜は！本町デー」で毎月本通りの街並みを竹あかりでライトアップ。
- 行政や民間団体とも連携しながら活動を実施。

## 活動の効果

- 地域住民と連携して定期的に竹を伐採することで放置竹林問題の解消に貢献している。
- ワークショップなどを通してまちの人たちとのつながりが生まれた。
- 竹あかりで照らすことによって本通りの歴史的建造物の美しさが引き立ち、TVや新聞でも取り上げられた。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

継続的に竹あかりイベントを開催して多くの人に多度津の魅力を伝えたい。また、使用済の竹で竹炭を作り、河川や池に沈めることで水を浄化するなど、資源を地域内で循環させる活動にも着手したい。

## 住所・電話番号・SNS等

高松市幸町2-1 古川研究室 Gmail:tadotsulabo@gmail.com Instagram:tadotsu.machi.labo  
Facebook:たどつまちLabo X:たどつまちLabo

いっばんしゃだんほうじん

## 一般社団法人サンフラワーまんのう

～黄色い魔法のかかる町まんのうへようこそ!!～



夏空と満開のひまわり



高品質のひまわりオイルプレミアムと石鹸

## 経緯

- 平成元年から地域おこしとして農業法人や町がひまわり事業に取り組んでいた。
- 令和3年に、6次化を推進してさらなる農業振興や観光振興につなげるため当法人を設立。拠点となる「まんのう町ものづくりセンター」の管理運営を町から受託して活動している。

## 取組内容

- マスメディアやネットを活用して「ひまわりの町まんのう」を県内外に広くPR。
- 「まんのうひまわりオイル」をはじめとする製品の製造・販売。
- 町内の子どもたちが種まき、収穫、搾油を行う体験学習を実施。
- 販売先の開拓のため商談会に参加したり試食イベントを開催。

## 活動の効果

- 無農薬・無添加にこだわった「まんのうひまわりオイル」は、品質の良さが高く評価されている。
- 今年度は「黄色い魔法の洗顔せっけん」を企画販売し、新たな可能性を開拓した。
- ひまわり畑を訪れた人々がSNSに投稿することでまんのう町の知名度が上がった。
- 子どもたちが農業の楽しさを知り、地域への愛着が深まった。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

今後の夢は、オイル販売が軌道に乗り栽培面積を更に増やすことになれば、7月、町内に入った瞬間に主要県国道の周囲を一面の満開のひまわりで埋め尽くすことで通行人に驚きと元気をプレゼントしたい。

## 住所・電話番号・SNS等

仲多度郡まんのう町七箇2529-1 Tel:0877-89-6633

しま みね げんふうけい まも かい  
島が峰の原風景を守る会

～初めて会った人達もいつか笑顔のソバづくり～



復活したソバ畑



ソバを食堂で販売



島ヶ峰そば

### 経緯

- 島が峰地区は標高約900mの山あいにある。かつては高冷地野菜を盛んに栽培していたが、人口減少や高齢化に伴い次第に衰退して荒地になっていった。
- 状況を憂いた数名の同志が平成28年より荒廃地を開墾し、寒暖差を利用したソバ作りを始めた。

### 取組内容

- 荒廃した農地を開墾し、かつての風景を取り戻すために耕作面積を拡大。
- グリーンツーリズムの一環として、開墾した農地の一部を利用したソバの栽培体験やソバ打ち道場を実施。
- ソバの花が満開となる9月下旬頃に「ソバの花見会」を開催し、打ち込みソバの無料接待や地元獅子舞の披露などを行う。

### 活動の効果

- 現在32haの荒廃農地を復活させており、徐々にかつての風景を取り戻しつつある。
- 復活したソバ畑として県内外で知名度が上がり、若い人も活動に参加するようになって活気があふれてきた。
- 見物客が増え、棚畑の美しさに魅了された写真家も多く訪れるようになった。

### 応募団体からのアピール・メッセージ

この地の食文化や風景を次世代に残したいという思いで、会員一丸となって取り組んでいる。更なるPRのためにオリジナルグッズや新商品の開発、PR動画の製作など、さらに皆さんに知ってもらえるよう、活動を展開していきたいと思ひます。

### 住所・電話番号・SNS等

仲多度郡まんのう町川東2467 Tel:0877-85-2111

ほのやまちいきほぜんかつどうそしき

## 帆山地域保全活動組織

～ほのやまロード ひまわりに託す夢と希望～



中山ひまわり団地



ひまわり迷路と幸せの鐘



ものづくりセンター瓶詰室

## 経緯

- 営農と農業インフラの維持・管理を行っていたが、高齢化により担い手が不足してきた。
- 地元土木建設業者と協定を結んで農作業を行ってもらう一方、地域の活性化を目指して地域資源を活かした6次産業化などに取り組む。

## 取組内容

- 集落の農道、ため池、水路などの保全。
- ひまわりオイル、ドレッシング、焼酎など多数の商品を開発。ひまわりの搾りかすを飼料や肥料にしたひまわり牛やひまわり米も誕生した。
- 約100万本の開花にあわせて「ひまわりまつり」を開催。ウェディングイベントやフォトコンテストなどの実施。

## 活動の効果

- 県内企業や地元の畜産農家と連携し、ひまわりを活用した特産品が多数誕生した。ひまわり焼酎「みちる」は一層香りが良くなり好評を得ている。
- 「ひまわりまつり」は地域住民の世代を超えた交流を促進し、県内外から多くの人を訪れる夏の風物詩に発展した。「幸せの鐘」の設置や夜間ライトアップなど写真映える新たな取り組みにも挑戦している。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

「自分達の集落を自分達で守る」ための活動に取り組み、更なる省力化と生産性の向上を目指したい。併せて、後継者を育てて更なる地域の活性化を目指したい。

## 住所・電話番号・SNS等

仲多度郡まんのう町帆山627 Tel:0877-77-2256

奨励賞

まんのういけとちかいりょうく  
満濃池土地改良区

～満濃池1300年の技術と歴史を未来へ“つなぐ”～



毎年6月に催される「ゆるぬき」



かりん会館で満濃池の歴史教育

## 経緯

- 長い歴史のある満濃池の管理者は時代とともに移り変わってきたが、昭和26年に「満濃池土地改良区」を設立し、管理規定に基づいた組織的な排水管理を行うようになった。
- 満濃池の歴史と先人たちの偉業を未来へつなげるための活動を積極的に行っている。

## 取組内容

- 複雑な水利慣行を次世代に伝えるため、組織体制を整えて後継者を育てている。
- アジア・アフリカ地域の技術者のJICA研修や県外の土地改良関係団体の現地視察を積極的に受け入れている。
- 郷土学習の一環として見学に訪れる小学生に満濃池の歴史や文化を伝えている。

## 活動の効果

- 地域農業を支える不可欠な知的財産である複雑な水利慣行を後継者に伝えるとともに、満濃池の技術、歴史や文化を伝えている。
- 近年は、マラソン大会、満濃池周遊道の開通、町役場のウォーキングイベントなど、満濃池を守り引き継ぐ土壌を育むために、各種団体等と連携し、文化的価値や多面的機能についてPRし、地域活性化にも寄与している。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

弘法大師空海ゆかりの満濃池は、近年「世界かんがい施設遺産」に選出され、ため池として初めて国の「名勝」に指定された、未来へとつないでいくべき地域の宝です。

## 住所・電話番号・SNS等

仲多度郡琴平町榎井500-1 Tel:0877-75-3157

記念賞  
応募

のうじくみあいほうじん

せいさんくみあい

## 農事組合法人 たどつオリーブ生産組合

～瀬戸内の小さな町で創った「蒼のダイヤ」～



デパートでの試食販売



オリーブ収穫祭

国産エキストラバージン  
オリーブオイル 他

## 取組内容

- 耕作放棄地を利用し、県花・県木であるオリーブの栽培を開始。
- 地場産オリーブで6次産業化を行い、当法人を設立。その後、株式会社蒼のダイヤを設立し、「蒼のダイヤ」ブランドでオリーブオイルなどを商品化。
- オリーブの佃煮など新商品を開発し、学校やイベントで普及活動を実施。

## 前回選定後の情報発信の取組

- 会社設立後、テレビ、新聞、雑誌等から毎年数件の依頼があり取材を受ける。
- SNSでの情報発信を行い、ネット販売の売上げが増加。
- 今年から有料視察サイトへの登録を開始。
- 国際オリーブオイルコンテストにおいて、毎年のように金賞を受賞。
- 小・中・高・大学でオリーブ出前講座等による普及活動を実施。

## 前回選定後に発展させた取組及び成果

- 「株式会社蒼のダイヤ」を設立してオリーブオイルなどの加工・販売を本格化させた。
- オリーブの栽培面積は12haに拡大し、30tの果実を収穫。オリーブオイルなどの販売額は年々増加し、優れた品質が評価されている。
- 収穫祭や出前講座等で子どもたちの喜ぶ声や驚く顔に接し、活動が地域に広がっていく手応えを感じている。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

ふるさと納税の返礼品としても人気があり、品質が良いとの好評をいただいている。社会情勢が日々変化する中で国産オリーブオイルのおいしさを伝え、地域の産業として定着・発展させる努力を継続していきたい。

## 住所・電話番号・SNS等

仲多度郡多度津町見立1856-3 Tel:0877-89-2797

